

平成30年度第2回かわさき犬・猫愛護ボランティア会議摘録

(1) 開催日時

平成31年3月20日（水）15時～16時30分

(2) 開催場所

川崎市動物愛護センター（川崎市中原区上平間1700番地8）
3階 ヒルズ研修室

(3) 出席者

かわさき犬・猫愛護ボランティア 31名

健康福祉局保健所生活衛生課職員（吉岩課長、大原係長）

健康福祉局保健所動物愛護センター職員（須崎所長、山本係長、苫米地担当、和仁担当、大島）

(4) 会議内容について

ア 動物愛護フェア2018について

資料1に沿って生活衛生課から、平成30年9月17日に開催された動物愛護フェアかわさき2018について報告がありました。また、今年度実行委員から、かわさき犬・猫愛護ボランティアブースについて報告を頂きました。

来年度は、動物愛護センターで、9月22日（日）10時～15時の開催を予定しています。なお来年度の実行委員に関して、例年は開催区のボランティアの方に御協力を頂いているところですが、来年度は区役所ではなく動物愛護センターでの開催となるため、その場で立候補を募らせていただきました。会議の場では立候補はなかったため、今月中に立候補者がいらっしゃらなければ、今まで開催がなかった区のボランティアからの選出を検討させていただきたい点、選出した実行委員は来年度の第1回ボランティア会議で報告させていただく点についてご了承をいただきました。

イ 動物愛護センター再編整備について

資料2に沿って、動物愛護センターから、再編整備の概要や実施事業、来所者数の実績及びネーミングライツの導入状況等について報告いたしました。

重点事業といたしまして、新たに来所型の「いのち・MIRAI教室」を実施してまいります。また、譲渡事業の推進を図るとともに、平成30年8月から新たに開始した「地域猫活動支援（サポーター登録制度）」と連携し、地域猫の不妊去勢手術を実施いたします。なお、こちらの制度につきましては、サポーター登録をした方で区役所に登録している地域猫のみが対象となる旨を改めて説明いたしました。

来所者数についてですが、新しいセンターでは、年間6,720人の来所を想定しておりましたが、2月12日～3月17日の間に2,597人の方に来所いただいております。特に日曜の来所者の平均は239.6人と大幅に増加しています。なお、3月17日に実施した新しいセンターでの初の譲渡会では、400人以上の方に来所いただ

きました。譲渡会運営をご支援いただいた方に、改めてお礼申し上げます。

また、安定的な財源確保を目的とした多様な主体との連携の一例として、諸室に対するネーミングライツを導入し、8室の募集に対して3室について応募がありました。来年度以降、残りの諸室に対し、ネーミングライツパートナーの募集を行っていく予定です。

ウ 動物愛護センター業務支援ボランティアについて

資料3に沿って動物愛護センターから、業務支援ボランティアの応募状況及び実施内容等について説明いたしました。

成猫飼養管理支援ボランティア及び成犬飼養管理支援ボランティアについては、新センター開設当初は、来所者の増加や移動に伴う収容動物のストレスを勘案して、新規のボランティアの開始は平成31年夏ごろを予定しています。登録していただいた方には、それまでに個別研修を受講していただく予定ですので、詳細について後程連絡いたします。

エ 動物愛護センター一部施設の貸し出しについて

資料4に沿って、動物愛護センターから説明いたしました。

ボランティアや愛護団体等の市民活動支援のため、平成31年4月1日以降に、登録団体に対して市民協働室等の貸し出しを行っていく予定です。貸出諸室の定員や予約方法、独占的な貸し出し予約を防ぐため同一団体からの予約について制限があることなどについて説明いたしました。利用可能日は、施設の開館日（木曜～日曜、日曜日が祝日の場合は開館）です。施設利用料は無料となります。

オ 事務連絡

資料5、6に沿って、動物愛護センターから、ボランティア活動保険及び平成31年度のスケジュールについて説明いたしました。来年度は、第11期の募集を行います。現在登録されている皆様には、時期が近くなりましたら、センターから再登録の確認をさせていただきます。募集の詳細についてはまた改めて連絡いたします。

カ その他

地域猫の無料の不妊去勢手術を、地域を超えてTNR活動をしているかわさき犬・猫愛護ボランティアにも使いやすい制度にしてほしいというご要望がありました。また、身分証の交付についてのご要望がありました。